

# Rotary 西尾ロータリー Weekly

2021-22 年度 岡田会長テーマ ～新しい友を作ろう～  
第 3041 回例会 令和 3 年 8 月 3 日(火) 天気:雨 No.3

2021-22 年度 RI テーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長 / 岡田光祥 幹事 / 大内基浩

クラブ会報委員 平岩博行 / 加藤浩道 / 山崎周彌

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:<http://www.nishio-rotary.org>



## 【本日のプログラム】

司 会 本多 淳例会運営委員長 齊 唱 「我等の生業」  
スピーカー 西尾市長 中村 健氏 「2 期目にあたっての抱負」 - 所信表明から -

食事  
「さかえ」

## 【会長挨拶】



先日はブルーベリー家族例会に多数ご参加頂き、ありがとうございました。うちの孫息子 2 人は、サザエを 2 人で 23 個食べたそうです。そんなに食べるとは思っていませんでしたが、何分楽しい例会ができました。設定して頂いた親睦委員会の皆さん、大変ありがとうございました。家に帰ってテレビをつけたら、いつの間にかオリンピックが始まっていました。7 月 30 日までに、あれよあれよと 17 個の金メダルを獲得しています。コロナもあれよあれよという間に東京都では 4000 人とメダルの数と一緒に増えてしまっています。コロナにめげずに、オリンピックも皆さん一生懸命に見られていると思います。フェンシングで金メダルが取れるなんて思ってもいなかったので、大変驚きました。柔道はすごかったですね。まだまだオリンピックもメダルが取れそうな感じがしますので、期待をもって見たいと思います。コロナだけは、どんどん増えていて、愛知県も増えているので、よく注意して考えながら例会を運営していきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



米山功労者  
辻村敏晃君

**山崎周彌君** 地方紙 2 紙に記事がありました。皆出席 39 年のスタートです。コロナワクチン接種済みでした。

西尾市長のご来訪を歓迎致しますと共にスピーチに期待させていただきます。

**大内基浩君** 中村市長様、まずは 2 期当選おめでとうございます。本日の卓話、宜しくお願ひします。

**羽佐田芳和君** 中村市長様、本日の卓話、宜しくお願ひします。当選証書付与式に選管委員長の役目で当選証書を手渡し出来たこと光栄です。

**岩瀬正広君** 中村市長ご多忙の中今日は有難うございます。卓話よろしくお願ひ致します。

**稲垣良次君** 昨年度のスマイル賞を頂き、大変ありがとうございます。今年度も良い事がありますように！皆さま今後とも御指導を宜しくお願ひ致します。

**柴田高広君** 先日 4 人のじいじになりました。お七夜、お宮参りも前の孫と同じようにしてあげました。秋には 5 人のじいじになり益々にぎやかに。

**神谷 明君** 先日のブルーベリー狩り、バーベキューでは多勢の方にご来場頂き厚くお礼申し上げます。出来れば来年もよろしく。

## 【委員会報告】

〈出席委員会〉岩瀬淳治委員長

本日の出席数 57 名

7 月 13 日のメイクアップ 10 名

訂正出席率 100%

〈スマイルボックス委員会〉石川哲朗委員長

**岡田光祥君** またたく間に 8 月と成りました。お盆は私の季節です。暑さに負けず頑張りたいと思います。

先回のブルーベリー例会にはたくさんの参加、有難うございました。

中村市長、ようこそ西尾ロータリークラブへ。本日の卓話、宜しくお願ひ致します。

**松本容明君** ブルーベリー家族例会無事に開催できて、とても良かったです。神谷さんご協力有難うございました。

**三浦眞澄君** 神谷さん、親睦さん大変お世話になりました。楽しく美味しい時間でした。ありがとう！

**本多 淳君** 家族例会でたくさん写真を載せて頂きました。

**石川哲朗君** ブルーベリー例会では大変お世話になりました。嫁も孫も大喜びでした。

**杉浦義浩君** いよいよ今週金曜日オリンピック競歩50kmです。応援を宜しくお願いします。8/6 5:30スタート、BS-1で放送です。

**斎藤 貢君** 結婚記念の胡蝶蘭ありがとうございました。大切に育て来年も花を咲かせます。

**天野 卓君** 田中先生お世話になりました。

**辻村敏晃君** 先日入院中の祖母に久しぶりに面会して話が出来たことが嬉しかったです。



## 【卓話】

西尾市長 中村 健 氏

「2期目にあたっての抱負」－所信表明から－



6月20日の市長選挙で当選の信任を頂き、7月5日より2期目の任期に入りました。7月15日の臨時市議会で所信表明をさせて頂きましたので、本日はその内容を詳しくお話したいと思います。

今回の所信表明は、「はじめに」「居場所づくりとワクワク感の醸成」「多様性を尊重した共生のまちづくり」「官民連携を重視した共創のまちづくり」「住みたいまち、働くことのできるまち、訪れたいまち」「山積する課題」「未来への種まき」「職員の脱金太郎飴化」「おわりに」という9つの構成です。

居場所づくりとワクワク感の醸成では、「居場所」が大きなキーワードです。色々な立場の方から話を聞いて、西尾市でも、苦しい思いをしている人がいることや居場所を見つけ出せない方が多くいることを感じました。そうした方たちにとって生き活きできる居場所を行政として作っていくことが、これからの時代に必要なことだと考えます。もうひとつのキーワードは「ワクワク感」です。多くの市民にワクワクして頂けるような市政運営をしていきたいです。

多様性を尊重した共生のまちづくりでは、時代の流れでもありますが、多様性をいかに尊重して、一人一人に寄り添った市政運営が非常に求められています。教育現場では、個性や国籍、障害の有無に応じた個別最適の視点、福祉や経済的な部分でも事情が違う中でどのように寄り添って行政サービスを提供できるかが重要になってきています。

官民連携では、地方創生・他市と差別化を図る上で、官民連携にいかに取り組んでいけるかが、その違いを生みます。行政は本来的にきめ細やかなサービスの提供が苦手な組織で、そういう部分は民間が得意な分野だと思えます。公共の事業でも、民間企業の力を借りながら、利用者である市民に大きな恩恵がいく形になるよう、官民が連携してwin-winな関係で、満足のいくサービスを提供することが大事だと思えます。

山積する課題では、西尾市が抱える大きな課題について記載しています。PFI事業については、1期目の4年間で見直しに向けて大きな成果が得られていないことは申し訳なく思います。当事者間で信頼関係が破綻していると言われてしまっても仕方がない状況にあります。契約を一旦白紙にさせてもらって新しい気持ちで西尾市のまちづくりをさせて頂きたいという強い思いがあり、事業者側にはそうした姿勢で話し合いに応じて頂きたいとお願いをしているところです。市民のためにどうすれば良いか、訴訟をたくさん抱えている中で早期解決を図る観点で、現実的な対応は契約解除が市民の皆様へ1番迷惑が掛からない方法だと考えています。産業廃棄物最終処分場の問題については、愛知県自体がモノづくりの県ですし、一定の産業廃棄物が出る以上そうした処分場の建設は必要ですが、今の建設計画地は海岸部で非常に地盤が緩いところです。将来的に地震が起こった際に、三河湾に廃棄物が流れ出す危険性や近くでの漁業での風評のリスク、学校が近い場合何十台と往来するトラックの危険性や騒音を考えると、計画地に建設されることがあまりにもリスクが大きく、専門家会議でも回避が望ましいという答申を頂いていますので、西尾市としては建設が賛成できないという姿勢で取り組んでまいります。

一つひとつ選挙時の公約を果たしていくとともに、時代時代での新しい課題に対しても柔軟に対応し、西尾市民の方々から、西尾に住んで良かった、これからも西尾に住みたいと言われるまちづくりに1期目以上に全力で取り組んでまいります。よろしくお願ひ致します。